

平成24年度 進路講座の葉



第1回 10月6日(土)

第2回 11月24日(土)

久留米大学附設中学校 42回生

久留米大学附設高等学校 63回生

目次

| | | |
|---|-----------|-------------|
| 1 | 進路講座について | P 2 |
| 2 | 教室・担当割り | P 3 |
| 3 | グループ別生徒名票 | P 4 ~ P 5 |
| 4 | 講師紹介 | P 6 ~ P 10 |
| 5 | 講座の記録 | P 11 ~ P 18 |
| 6 | アンケート | P 19 |

■ キャリアの意味

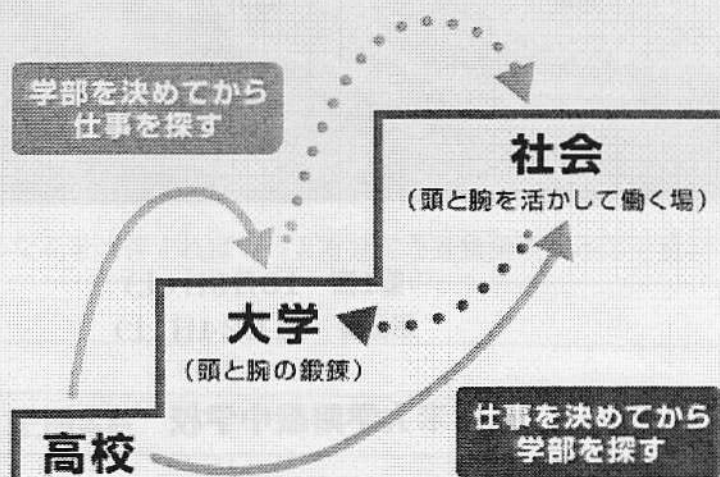
キャリア(carrier)とは「轍(車の軌跡)」

- ◆ラテン語(古代イタリア語)が語源
- ◆轍…転じて「人の歩む道」
 - 広義のキャリア:ライフ・キャリア(人生全般)
 - 狭義のキャリア:ワーク・キャリア(職業人生)
- ※一般的には狭義の意味で使われる

高校生にとってのキャリア・デザインとは?

“自分の興味・関心と照らし合わせて
将来どのような人生を歩んでゆくか
を設計する「進路設計」”

■ 進路設計のアプローチ



2012年 進路講座について

目的：先輩方の人生の歩み・仕事の内容を学ぶことにより、時代の流れやその要請、社会、職業の実態を知り、自己の進路決定のよりどころとする。

時間割：平成24年10月6日(土) 平成24年11月24日(土)ともに以下の通り

| | |
|-------------|---------------------|
| 8:40～8:55 | 通常 SHR |
| 8:55～9:10 | 準備・入室 |
| 9:10～9:15 | 講師の先生をお迎えする（班長・副班長） |
| 9:20～10:20 | 1 限目 |
| 10:30～10:35 | 講師の先生をお迎えする（班長・副班長） |
| 10:40～11:40 | 2 限目 |
| 11:40～12:00 | 生徒後片付け |
| 12:10～ | 通常 SHR |

講座一覧

| 分野 | 講座番号 | 講師氏名 | 職業 |
|-----------|------|----------|----------------------|
| 一般 | ① | 坂本 格 先生 | 有限会社アイエスティーアーキテクト |
| 企業 | ② | 栗原 宏和 先生 | 日本航空株式会社 人事部 |
| 企業 | ③ | 奥田 和宏 先生 | 株式会社 NIPPO |
| 環境 | ④ | 松崎 治夫 先生 | 住友商事株式会社 |
| 環境 | ⑤ | 堤 裕昭 先生 | 熊本県立大学 |
| 司法 | ⑥ | 葉玉 匡美 先生 | TMI 総合法律事務所 |
| 行政 | ⑦ | 高橋 敬 先生 | 福岡県庁 |
| 行政 | ⑧ | 中里 栄介 先生 | (佐賀県) 杵藤保健所 |
| 教育・研究 | ⑨ | 内野 英治 先生 | 山口大学大学院 数理複雑系科学領域 |
| 教育・研究 | ⑩ | 林 幸治 先生 | 近畿大学九州短期大学 |
| 医療・生命科学関連 | ⑪ | 谷口 純一 先生 | 熊本大学医学部附属病院 救急・総合診療部 |
| 医療・生命科学関連 | ⑫ | 原口 勝 先生 | 社会医療法人喜悦会那珂川病院 |

| | 10/6 1 限目 | 10/6 2 限目 | 11/24 1 限目 | 11/24 2 限目 |
|--------|-----------|-----------|------------|------------|
| グループ A | ① 坂本 格 | ⑦ 高橋 敬 | ⑩ 林 幸治 | ⑥ 葉玉 匡美 |
| グループ B | ② 栗原 宏和 | ⑫ 原口 勝 | ① 坂本 格 | ⑩ 林 幸治 |
| グループ C | ④ 松崎 治夫 | ⑥ 葉玉 匡美 | ⑪ 谷口 純一 | ① 坂本 格 |
| グループ D | ⑥ 葉玉 匡美 | ⑨ 内野 英治 | ⑧ 中里 栄介 | ③ 奥田 和宏 |
| グループ E | ⑦ 高橋 敬 | ① 坂本 格 | ⑤ 堤 裕昭 | ⑪ 谷口 純一 |
| グループ F | ⑨ 内野 英治 | ④ 松崎 治夫 | ③ 奥田 和宏 | ⑧ 中里 栄介 |
| グループ G | ⑫ 原口 勝 | ② 栗原 宏和 | ⑥ 葉玉 匡美 | ⑤ 堤 裕昭 |

受講者数

| | A | B | C | D | E | F | G |
|------|----|----|----|----|----|----|----|
| 中学3年 | 17 | 22 | 23 | 11 | 22 | 34 | 22 |
| 高校1年 | 37 | 31 | 39 | 37 | 15 | 16 | 27 |
| 合計 | 54 | 53 | 62 | 48 | 37 | 50 | 49 |

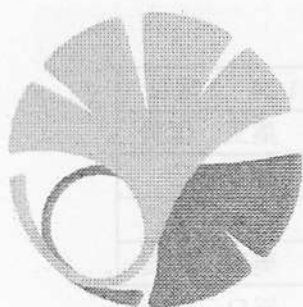
教室・担当割り

10月6日(土)

| | 1限目 | 2限目 | 教室 | 人数 | PJ | PC | 担当 |
|---|--------|--------|-------|----|----|----|--------|
| A | ①坂本 格 | ⑦高橋 敬 | 新合同講義 | 54 | 化学 | 物理 | 久藤 中村々 |
| B | ②栗原 宏和 | ⑫原口 勝 | 化学 | 53 | 化学 | 化学 | 吉川 |
| C | ④松崎 治夫 | ⑥葉玉 匡美 | 旧合同講義 | 62 | 進路 | | 緒方 松崎 |
| D | ⑥葉玉 匡美 | ⑨内野 英治 | 生物 | 48 | 物理 | | 細野 田久保 |
| E | ⑦高橋 敬 | ①坂本 格 | 新LL教室 | 37 | ○ | ○ | 福浦 藤吉 |
| F | ⑨内野 英治 | ④松崎 治夫 | 社会科 | 50 | ○ | | 堺 行正 |
| G | ⑫原口 勝 | ②栗原 宏和 | 旧LL教室 | 49 | ○ | 進路 | 池ノ都 原田 |

11月24日(土)

| | 1限目 | 2限目 | 教室 | 人数 | PJ | PC | 担当 |
|---|--------|--------|-------|----|----|----|--------|
| A | ⑩林 幸治 | ⑥葉玉 匡美 | 新合同講義 | 54 | | | 久藤 中村々 |
| B | ①坂本 格 | ⑩林 幸治 | 化学 | 53 | 化学 | | 吉川 |
| C | ⑪谷口 純一 | ①坂本 格 | 旧合同講義 | 62 | 進路 | | 緒方 松崎 |
| D | ⑧中里 栄介 | ③奥田 和宏 | 生物 | 48 | 物理 | 物理 | 細野 田久保 |
| E | ⑤堤 裕昭 | ⑪谷口 純一 | 新LL教室 | 37 | ○ | ○ | 福浦 藤吉 |
| F | ③奥田 和宏 | ⑧中里 栄介 | 社会科 | 50 | ○ | 化学 | 堺 行正 |
| G | ⑥葉玉 匡美 | ⑤堤 裕昭 | 旧LL教室 | 49 | ○ | 進路 | 池ノ都 原田 |



東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO



九州大学

講師の先生方の紹介と講演内容

一般 ① 坂本 格 先生 高校 30 回生

現在の所属：有限会社アイエスティーアーキテクト 職位：取締役社長

講座テーマ：建築デザイン・建物をつくる：生活・街・社会をつくる

建築の設計・デザインとは何をする仕事でしょうか。まず自然からのシェルターとしての「構築物」をデザインすること、そこで営まれる生活を提案することであり、そこには構造や自然に対する工学的知識と人間生活全般にわたる人文科学的知識が必要となります。また、実際の建設には数多くの人々がかかわるので、社会組織における統率力が必要とされます。今回は自分が体験した日米の大学の建築学教育の違いや、実際の建築設計の実務・作品例を通して建築分野の進路、特に建築設計・デザインと言う仕事の特徴、必要とされる能力を進路決定の一助として伝えたいと思います。また、良く迷ってしまう近隣分野の建設、土木分野との差異なども触れる予定です。更に、当分野における広範な基礎学力・知識の重要性（工学、人文科学 etc）、異文化に対する理解の重要性など、中学・高校時期の基礎的知識、多様な生活体験、文化的経験の重要性をお知らせしていきたいと考えています。

企業 ② 栗原 宏和 先生 高校 29 回生

現在の所属：日本航空株式会社 人事部 職位：グループ長

講座テーマ：日本航空 経営破綻と再生

2010 年 1 月 19 日、日本航空は東京地方裁判所に会社更生法による手続きを申請、実質上の倒産に至った。倒産後、企業再生支援機構の支援を受け、法律の下での再生作業が開始されるとともに、京セラ名誉会長の稲盛和夫氏が会長として就任、経営の立て直しに着手された。稲盛会長が JAL 再建に携えてこられたのは①社員の意識改革（フィロソフィ）、②部門別採算制度、であり、この 2 つのみを徹底的に叩き込まれた。一方法的整理のもと、社員数の大幅削減（16,000 名を超える希望退職等）、給与の大幅削減、路線の大幅縮小、機材数の削減（旧型機の早期退役）などの外科的処置も行い、その結果、業績は急激に回復している現状にある。しかし日本を取り巻く航空業界は、需要は旺盛であるものの、LCC（ローコストキャリア）の新規参入、日本国内需要の少子高齢化などの不安定な問題を抱えており、その中で、継続的に利益を出し続け、安定的な経営を継続するためには、さら社員一丸となった再建への努力が不可欠。

企業 ③ 奥田 和宏 先生 高校 29 回生

現在の所属：株式会社 NIPPO 職位：営業第一部専門次長

講座テーマ：「人生の選択」「生き方」「確かなものづくり～国土・地域」

① 「人生の選択」

一度しかない人生の方向性をどうやって決めるか？

- ・学部・学科・大学を決めるということ
- ・会社（仕事）を決めるということ

→→→ 「好き」こそ動機付けの原点・継続の力

② 「生き方」

がむしゃらに走る20年（～40才）

・「もっと、もっと」「まだ、まだ」の気持ちを持ち続ける

→→→ 誠実・努力の人物（校是）

次世代につなぐ20年（～60才）

・「若手のために」「企業（社会）の継続的発展のために」

→→→ 為他の気概（校是）

③ 「確かなものづくり～国土・地域」

建設産業について（産・官・学のうちの産）

・現状、課題

→価格競争激化、地域維持企業の不足、若年入職者の減少

・対 策

→価格以外評価、発注者担い手確保、処遇改善、戦略的広報

・魅 力

→実際に汗を流して国土づくりをする→ゾクゾクしないか？

環境 ④ 松崎 治夫 先生 高校29回生

現在の所属：住友商事株式会社 職位：鉛・亜鉛事業部長

講座テーマ：総合商社の資源ビジネス。

日本は資源輸入国。中国を筆頭とする新興国の経済成長を背景に、資源確保の重要性は高まるばかり。これに伴い、商社の資源ビジネスモデルもトレード中心から、上流生産権益への投資へと次第に変化。但し、少数権益を取得し、操業は海外の鉱山会社に委ねるケースが殆ど。住友商事は米国の資源会社と共同で南米ボリビアの標高4000mの高原で銀・亜鉛・鉛鉱山の開発に着手。建設の遅れや経済危機の影響で困難な状況に。パートナー企業が破綻、プロジェクトの存続を掛け、住友商事100%事業化を決断。世界一流の鉱山事業を目指し、1000名以上の従業員と共に抜本的なリストラに着手。何より欠かせないのは強力なチームワークと、地元政府や住民との信頼関係の構築。地域の持続的発展の為の社会貢献や、地道な人材育成も重要。長い伝統に基づく日本人の倫理観、事業精神は世界でも通用することを確認。ボリビアでは、銀・亜鉛・鉛に続いて、チームジャパンを組成してリチウム資源の可能性も追及中。

環境 ⑤ 堤 裕昭 先生 高校23回生

現在の所属：熊本県立大学 職位：環境共生学部長・教授

講座テーマ：基礎理学の研究者、真実の追究、環境問題

私は子供の時から大学で基礎理学を研究する教授に強い憧れを持っていました。幸運なことにも、地方の小さな大学ではありますが、職を得て、海洋生態学という基礎理学の道を25年余りの歳月にわたって歩いてきました。その間に、大学院生時代に直接にご指導いただいた先生方をはじめ、国内外の学会や共同研究、アメリカ留学などを通して、様々な研究者と出会い、教えを請い、研究について語り合い、時には激論を交わしてきました。それらの経験をもとに、今回の講座では、いかに基礎理学の研究が一生を費やすほどの魅力があるのか？

一流の基礎理学分野の研究者になるためには何が求められるのか？世界に通じる研究者とはどのような人物達であるのか？そして、21世紀に避けることができない様々な環境問題に対して、研究者がどのようなことを覚悟して、立ち向かわなければならないかについて、後輩である皆さんに伝えたいと思います。

司法 ⑥ 葉玉 匡美 先生 高校32回生

現在の所属：TMI 総合法律事務所 職位：パートナー弁護士

講座テーマ：法律家って、魔法が使えるの？

弁護士、検事、裁判官など法律家と呼ばれる職業があります。身近に法律家がない人でも、ドラマになったり、ニュースで見たりして、法律家が何をしているのか、なんとなく分かっている人も多いでしょう。でも、「法律家」というのは、皆さんが思っている以上にずっと仕事の幅が広くて深いんです。私は、司法試験に合格した後、司法試験予備校の先生、検事、法律の立案担当者、弁護士、法科大学院教授等法律を使う様々な仕事をしてきました。それで、つくづく実感するのです。「法律は魔法だなあ」と。法律は、人を救う身を滅ぼす魔法もあります。今回の講座では、法律が社会の中でどのように使われているか、法律家がどのように生活しているかをご紹介します上で、法律家という職業の面白さをお伝えしたいと思います。

行政 ⑦ 高橋 敬 先生 高校22回生

現在の所属：福岡県庁 職位：福祉労働部長

講座テーマ：「行政ってどんな仕事？ ～公務員という職業～」

今、政府に対し、そしてそこで働く公務員に対し、様々な批判が寄せられています。その中には襟を正すべきものもあります。しかし、誤解や言われなきものも少なくありません。イメージは大きく傷ついています。

一方で、公務員の仕事が日々の国民・市民の暮らしを支えています。怠業は許されません。

明日の行政を担い国民の暮らしを支えるため、役所にも若い力が必要です。世間の雑音に惑わされずに、ぜひ、後輩の皆さんに「公務」の世界に飛び込んできていただきたい。そういう思いで語りたくて考えています。

行政の役割や範囲、国家公務員と地方公務員の役割やライフサイクルの違い、進路決定にあたり考えておくべきことなどなどについて、わかりやすくお話ししたいと思います。

行政 ⑧ 中里 栄介 先生 高校34回生

現在の所属：(佐賀県) 杵藤保健所 職位：所長

皆さんは病気になった時はどうしますか。誰もが病院に行き治療を受ける、と答えるでしょう。しかし、健康を守るためには病院があればいいかという問いへの答えは難しいかもしれません。

多くの人の健康を守るためには、きれいな水や食べ物、公害等のない住みやすい環境、また周囲に感染症等の病気がないこと等々様々な条件や社会的な仕組みが必要ですし、もし何か病気や障害を持った場合、それを支える公的な機関も必要になります。

保健所は、このように地域全体の健康を守るために設置された行政機関で、縁の下の力持ち

の役割を担っています。また、臨床医（病院の医師）は個々の患者さんを治療して皆さんの健康を守りますが、保健所（保健行政）は集団に働きかけ、時に公権力を行使しながら社会全体の健康を守るといふ、臨床医学とは違ったアプローチをしています。

保健所の活動をとおり地域に根差した保健行政の活動を紹介すると共に、個人の経験（厚生労働省の医師、医系技官として2年間従事）として、厚生労働省の話も行います。

教育・研究 ⑨ 内野 英治 先生 高校23回生

現在の所属：山口大学大学院 数理複雑系科学領域

職位：教授

講座テーマ：情報科学、脳科学、医療

○ はじめに

本講座では、ブレイクスルーのためには、他分野の人と話をすることがいかに大切かをお話します。これからの科学は分野横断型の研究が非常に重要になってきます。私の研究は、物理学、生物学、医学、心理学と電気、電子、情報などの複合領域ですが、理系だけでなく文系の人とも話をすると発想が豊かになります。人生談なども織り交ぜてお話しできればと思います。

○ 私の研究

情報科学は脳を作れるか。計算間違いをするコンピュータ！物忘れをするコンピュータ！そんな素晴らしい能力を持ったコンピュータは作れるか？実は、計算間違いとか物忘れと言うのは、脳の高次機能であり、現在のコンピュータでは到底真似できません。我々がターゲットにしているのはこのようなヒト脳です。いかに脳の機能を暴き出し、数式モデル化し、脳を作るか。大変難しい問題です。我々（脳）が自分自身（脳）を理解できた時、人工脳が実現できるのです。

脳の学習機能の応用として人工知能の実現、人工脳のインターフェイスとして人工網膜（目）、人工蝸牛（耳）、人工鼻、医療と直接関連する分野では、脳深部刺激による脳活動の制御と脳内疾病の治療、人工知能を用いた医用画像診断（CT、MRI、超音波）などを紹介します。

教育・研究 ⑩ 林 幸治 先生 高校23回生

現在の所属：近畿大学九州短期大学

職位：学長、附属幼稚園園長

講座テーマ：自然とのかかわり、発見、幼児教育

私にとって生き物は「好き」という対象よりも、むしろいろいろなことを教えてくれて、好奇心を満たしてくれる「先生」みたいなものです。

少年時代の私のまわりの自然といえば、近所の原っぱ程度で、大自然や珍しい生き物に接したという体験はありません。しかし、林少年にとっては身近にいた小動物や昆虫たちとのかかわりの中での発見が、なによりの感動であり、快感でした。アリの戦争、トカゲとヘビの決闘、セミの羽化など、今でもそのときの感動は鮮明に頭の中に残っています。あの感動をもう一度と繰り返すうちに、大人になっても「少年の心」が抜け切れず、昆虫の研究ができる大学に進学しました。アメンボの研究を始めたのは、大学院に入ってからです。あるひとつの発見がそのきっかけとなりました。このつづきは本番でのお楽しみ、研究者から幼稚園の園長に転身した波乱万丈の人生をお話します。

医療・生命科学関連 ⑪ 谷口 純一 先生 高校 29 回生

現在の所属：熊本大学医学部附属病院 救急・総合診療部 職位：講師/副部長

講義テーマ：医学教育、プライマリケア、医療プロフェッショナリズム

近年世界的に、医学・医療の発展・変化に対し、グローバリズム化等の社会変化もあり、様々な観点から医療に対し社会的な要望が反映されている。高度先進医療の発展は、患者への新しい医療の福音をもたらす一方、その弊害的な部分も存在し、問題点の指摘とそれに基づく提言や動きがある。医療は近年専門分化してきたが、通常の医療は必ずしも高度な専門性を要しない場合は多く、「プライマリケア」の必要性が改めて求められている。また、世界的には患者の自己決定権が尊重される方向性にあり、医療の限界、有害性、不均質性等から患者を守る医療安全や医療の質の保証等も重要視され、「医療プロフェッショナリズム」が近年世界的にクローズアップされている。そして、これらの学習を医学部の卒前・卒後でいかに取り組んでいくかと言った広く「医学教育」の改革も求められている。これら近年の医療及び医学教育の改革の取り組みの中で、普遍的・根源的な課題の変化を紹介する。

医療・生命科学関連 ⑫ 原口 勝 先生 高校 23 回生

現在の所属：社会医療法人喜悦会那珂川病院 職位：緩和ケア部長

講座テーマ：命の尊さ、医療、緩和ケア、在宅ケア

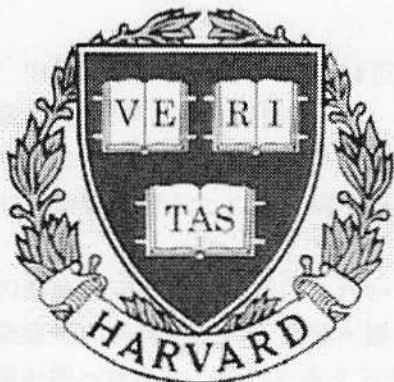
皆さんは家族の誰かが病気をして、心配した経験はありますか？ また家族を亡くした体験がありますか？ 医学は進歩し、多くの病気やけがを治すことができるようになり、人は長く生きることができるようになりました。

しかし、がんのように治りにくい病気もあります。痛みや苦しきなどの症状が出たり、心がつらくなりますから、苦痛を和らげ、心を支える医療が必要になります。それを緩和ケアといいます。

また事故や病気や老化で体が自由に動かなくともあります。その場合には訓練を行って、歩く、食事するなど生活に必要な働きを保つためのリハビリという医療もあります。

皆さんも病気やけがのために病院へ行った経験はありますか？ 入院したことがあるかもしれません。最近では自宅で過ごしながらか医療を受ける在宅ケアも広く行われるようになりました。お医者さんや看護師さんが自宅を訪問して診療を行ってくれます。

皆さんが幸せな生活が送れるように、病気やけがを治して命を助けるために医学は進歩してきました。そういう医療の魅力についてお話をしたいと思います。



Princeton
University

【アンケート】

実社会で活躍する先輩たちの話はどうでしたか？今後の君たちの進路選択に大いに役立ったことと思います。4時間の講座を受講しての君たちの気持ちの変化などを聞かせてください。以下のアンケートに真剣に答えてください。

①進路選択について

a. 今の時点で文系・理系どちらを選択したいと思いますか。

1. 文系 2. 理系 3. 未定

b. 上記の質問に1. 2. と答えた人は、自分が志望している職業(専攻)が以下の表の中にあつたら数字で答えてください。(いくつでも構いません)

- | | | | |
|--------|---------------|------------|----------|
| 1. 文学 | 7. 金融 | 13. 電気工学 | 19. 臨床医学 |
| 2. 歴史学 | 8. マスコミ | 14. 機械工学 | 20. 薬学 |
| 3. 政治 | 9. 物理学 | 15. 建築 | 21. 公務員 |
| 4. 経済 | 10. 化学 | 16. ロボット工学 | 22. その他 |
| 5. 法律 | 11. 生物 | 17. 農業 | 23. 未定 |
| 6. 教育 | 12. コンピューター関連 | 18. 基礎医学 | |

| 第1志望 | 第2志望 | 第3志望 | 第4志望 | 第5志望 | 第6志望 | 第7志望 | 第8志望 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | | | | | | | |

②進路講座について

a. 進路講座はこれからの進路を考える上で参考になりましたか。

1. 大いに参考になった 2. まあまあ参考になった 3. どちらともいえない 4. あまりならなかった 5. ならなかった

b. 進路講座を受講する前と後では進路希望に変化はありましたか。

1. 大変変わった 2. やや変わった 3. どちらともいえない 4. あまり変わらなかった 5. 変わらなかった

c. 上記の質問bで1. もしくは2. と答えた人に質問です。具体的にどう変わりましたか。

d. 今回の進路講座のどんな点を改善すればもっと有意義な進路講座になると思いますか。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 年 | 組 | 番 | 氏 | 名 |
|---|---|---|---|---|